

第 1 回栗東市子ども・子育て会議 会議録要旨

日時・場所	平成 27 年 7 月 14 日（火） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 15 分 栗東市役所 2 階第 1 会議室
出席委員	山本妃呂己委員、佐古恵美委員、森田浩司委員、濱田久勝委員、山下岳委員、田中文三委員、鎌田容子委員、田中裕委員、木築野百合委員、寺井利彦委員(副会長)、藤崎誓子委員、田中和子委員（会長）、榎戸素子委員、吉永秀哉委員、明田弘美委員、柴田美知代委員
欠席委員	山元美智恵委員
事務局	健康福祉部理事、幼児課参事、幼児課係長、健康増進課長、子育て応援課長、子育て応援課子育て支援係担当
事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 市民憲章唱和 3. 委嘱状交付 4. 挨拶 5. 委員及び事務局職員紹介 6. 会長及び副会長の選出 7. 議事 <ul style="list-style-type: none"> ○栗東市子ども・子育て会議及び会議の運営について【資料 1】 ○子ども・子育て支援新制度について【資料 2】 ○栗東市子ども・子育て支援事業計画について【資料 3】 ○事業計画に基づく平成 27 年度の取り組みについて【資料 4】 8. その他 9. 閉会

1. 開会

2. 市民憲章唱和

3. 委嘱状交付

4. 挨拶（市長）

5. 委員及び事務局職員紹介

- ・事務局が、委員 17 名中 16 名の出席があり、定足数を満たしていることから、本日の会議が成立することを報告した。
- ・事務局が傍聴希望者 2 名の入室を報告した。

6. 会長及び副会長の選出

- ・委員の互選により、会長に田中和子委員、副会長に寺井委員の就任が決まった。

7. 議事

会長 議事に入る前に確認する。栗東市子ども・子育て会議は、原則公開とな

っている。ただし、自由かつ率直な意見交換ができない、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められるなどの場合、非公開とするとされている。本日の議事について、非公開とすべき事項はあるか。

- ・意見なし。これにより、本日の会議はすべて公開となった。
- ・事務局が資料の確認を行った。

委員 前回の会議で事務局からの説明が長すぎると意見したと思うが、その配慮はあるのか。

事務局 それを踏まえて、出来るだけ簡潔明瞭に説明しようと思っているが、やはり必要な部分は時間を取って説明していきたいと思う。

(1) 栗東市子ども・子育て会議及び会議の運営について

(2) 子ども・子育て支援新制度について

- ・事務局が資料の説明を行った。【資料1】【資料2】

委員 前回も会議の中で委員構成について質問した。資料1の3にあるように構成メンバーは「バランスに配慮し、かつ、子育て当事者など幅広い関係者を集めるよう」とあるが、前回に民間保育園の保護者代表が入っていないという話をした際、事務局からは検討するということがあったが、その件はどうなったか。

事務局 定員が17名とのことで、事務局側としては出来る限り意見を踏まえた上で検討してきた。委員の意見も承知していたが、どうしても定員の問題があった。計画策定の中で意見を頂戴することはできたし、また、保護者の方から意見があれば、委員からこの会議に反映してほしい。今後においても、委員の意見を踏まえた上で、委員構成等検討していきたい。

(3) 栗東市子ども・子育て支援事業計画について

(4) 事業計画に基づく平成27年度の取り組みについて

- ・事務局が資料の説明を行った。【資料3】【資料4】

委員 量の見込みに関して、それぞれの事業によって少しずつ下がっていくものと、平成30年度に下がって、平成31年度に上がるものがある。その根拠は何か。また、量の見込みの修正をいつ加えるのか。例えば、資料4のP17の⑩養育支援訪問に関して、平成26年度の実績数が平成27年度以降の量の見込みとかなり差があり、これは良くないのではないか。5年間同じ数字ではなく、どこかで修正を加えるべきだと思う。

事務局 量の見込みについては、基本的には人口推計を元に事業ごとの見込みを立てて算出している。

- 委員 例えば、資料4のP14の⑦病児・病後児保育事業の量の見込みは平成27年度から平成30年度は年々下がっているのに、平成31年度には上がっている。しかし、P15の⑧妊娠に対する健康診断の量の見込みは5年間横並びの数字になっている。妊婦であるかどうかは人口動態に関係ないのではないか。当たる当たらないかは仕方が無いが、5年間そのままではなくて、量の見込みについては修正をかけるべきではないか。
- 事務局 ⑧妊婦に対する健康診断、⑨乳児家庭全戸訪問事業は人口推計を見ずに、実績に基づいて量の見込みを立てている。それぞれ実際に事務をしている担当課と相談して、人口推計から立てられるものと実績ベースで伸ばしていくものと決めている。人口推計が影響するものに関しては、極力人口推計を使っている。2種類の算出方法がある。先ほど、量の見込みについてはすべて人口推計を元に算出していると説明したが、訂正する。また、計画の見直しについてだが、今年が初年であり、平成27年度が始まった所である。昨年算出した平成27年度の見込み値とすでに判明している平成27年4月現在の状況とすでに差が出ている事業もあれば、1年間終わらないと分からない事業もある。現在、見直しは考えてない。社会環境が大きく異なるようになった時は、必要に応じて見直していかなければならないが、現段階では平成27年度、28年度はこの数字を持って進行管理をしていきたい。
- 委員 回答としては理解した。しかし、一番最初に計画を立てさえすれば、そのままでもいいという考え方に聞こえる。それでは本当の市民のニーズに答えられないと思う。多めに見込んでいるもので、それを下回っていて方策に余裕があるものはそれでいいと思うが、足りない所にその余力を持っていけるのであれば、逐一検討を加えて修正をするべきものであると思う。27年、28年はさわるつもりがなくて、何とか修正をどこでするのかということを確認に示した方が良く思う。
- 事務局 承知した。時期的なことはまた協議していきたい。
- 委員 資料4のP7③一時預かり事業について、今日現在、平成27年度が始まって、4月以降どういう状況ですかという照会が市からない。3ヶ月経って量の見込みを超える実績がある。昨年に比べると倍以上の子どもが利用している。こういった状況を踏まえた中で、見直しをかけないということはいかがなものか。こちらの資料は4月1日時点の情報で、一時預かりの内容を見ていると、保育園に入れなから一時預かりを利用している方がたくさんいる。この資料では待機児童は見えにくい状況になっている。実際、事業をやっている側からみたら、3ヶ月過ぎて倍増していると実感している。今後、検討していただきたい。
- 事務局 今回の資料は、入園者の数をもとに作成している。委員の指摘通り、一時預かりの状況を十分つかめていないのではないかと指摘もあ

る。先ほど人口推計から量の見込みを算出すると説明したが、例えば3歳未満児の保育の需要が非常に多いので、一時預かりの数に影響しているというように、社会の大きな変化による需要が計画に見込めていないのであれば、変えていかなければいけない。その点については皆さんの意見を頂戴し、議論していきたい。資料については、年度途中の数字をつかんで資料提供していく。

委員

小学校・中学校の保護者代表の立場からいうと、13事業をどのように捉えたらよいか難しい。資料4のP18⑩利用者支援事業の内容がよくわからない。それぞれの制度を知らない、触れてない保護者等への対応はどうするのか。また、議事の8その他で次回の会議についてふれられているが、今日受け取った資料だけでは、2回の開催でいいのかどうか疑問に思う。たしかに4月1日時点の数字が示されているが、事業というものは大体3ヶ月走った時点でどうなっているかを見るのが大概である。4月1日時点ではこの利用者数であったかもしれないが、実際制度を利用してみて期待と違ったのでやめますといった人、反対に4月1日の時点で制度を利用してなかったがその後利用した人といった風に数字の変動があったりするので、そういった変動した後の数字が示された資料がないままに次の会議で終わりというのは、無責任ではないか。

事務局

制度を知らない方への取り組みについては大変重要な部分であると思っている。事業計画の中で、周知を図るということで、その1つが子育て支援ガイドというものがある。この4月に新制度に対応した内容で1冊にまとめたものである。これを栗東市のホームページからもそのものすべてがダウンロードできるようになっている。また、4ヶ月健診時にみなさんに配布している。本来は転入してきた方、もしくは全戸配布出来れば良いが予算的に難しく、必要な方に必要な状況をとという形で配布している。その中で制度を出来るだけ周知していき、利用促進を図っていきたい。会議の開催の関係について、13事業のPRも含めてどうなのかということだが、13事業であるが、すでに事業そのものは従来から行われてきたものである。例えば資料4のP5～の①延長保育、②③の一時預かり、④学童保育がある。新規の事業になるのは⑥子育て支援事業（ショートステイ）と⑩利用者支援事業、⑫実費徴収にかかる補足給付を行う事業と⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業は検討中であるが、これら以外の事業は従来から取り組みをしているもので、その取り組みを本日の会議の中で、初年のスタート段階でどうかということを報告した。この会議で様々な意見があったので、それを含めて今年度取り組みをしていきたい。必要に応じて、先ほど理事が申したように情報提供等をしていくことは可能だが、会議については、年度末に最終的に1回開くということを予定している。

委員

この冊子（子育て支援ガイド）を今日初めて見た。4ヶ月健診時に配

布しているということは、これから育っていく子どもには良いが、制度が変わったといいつつ、変わった制度について、小学生等の保護者は知らないと感じるので、せっかくなのでPTAを通じて配布する等したらどうか。

事務局
委員

検討する。

栗東市子ども・子育て支援事業計画ダイジェスト版には、幼児期の教育・保育で、1号認定は幼児園・幼稚園における就学前教育と書かれており、2号、3号認定には幼児園・保育園における保育となっている。保育現場での認識と違うように思うのだが。

事務局

ご指摘の点は、栗東市が独自で取り組みをしている方法での保育園と幼稚園の位置付けと、新制度の中で一般的に使われる言葉の使い方で違う点がある。その点は今後整備をしながら進めていきたい。

委員

病後児保育は幅広く0歳時から小学校3年生まで預かっている。担当している保育士は1人、2人であるが、元々保育の経験がある保育士を事業所が採用している。栗東市の行事に参加することはないが、栗東市の委託事業として行っている。もし、方針や栗東市の子育てはこうしようという合言葉みたいなものが1つあって、違う園でも、とにかくこれだけは栗東市で子育てをしていたら出来るというものがあるのであれば、作るべきであるし、それを教えていただければ、うちの保育士にも栗東市で保育をする場合はこれだけはしないとイケないということを伝えることができる。今なければ作ってでも、一般的なものはたくさんあるが、特に今年はこれを重点的にするとういうものがあれば、それを全ての園、全ての施設に徹底していくことで、より栗東市で育つ子どもたちが明るく健康でいられればいいと思う。

事務局
委員

また、今後の取り組み等、委員と一緒にさせてもらおうと思う。

「すくすく育つ りっとう子 保育教育課程」というものがすでにある。

委員

資料として見せてもらえるものがあればほしい。

事務局

法人立及び公立園で共同で作成した「すくすく育つ りっとう子 保育教育課程」というものがある。また、資料等渡したい。

委員

せっかく栗東市で事業をやっているのだから、病後児保育においてもそれに従って保育をしてほしいなど、誰からも聞いていないが、そういった話は当然するべきである。そのための色々な業種が集まった会議であると思う。

委員

資料4で学童保育所の定員が増えていることによって増築工事をしてもらっている。学童保育所保護者会の要望として一番あがっているのは、やはり増築してほしいということ。今あがっている、葉山東学童保育所も、保護者はいつから始まるのか期待して待っている。今年度は設計、来年度に増築となっており、その際、学童・保護者等の意見・要望等は聞いてもらえるのか。

事務局

葉山東学童保育所についてだが、学童保育所は場所によって、定員が

いっばいの状況にある。葉山東学童保育所については今年度はどのように建物を増築するか1年かけて検討する設計の段階で、来年度はこの設計を元に増築工事をする予定である。設計の段階で、具体的には部屋を増やすということであるが、レイアウト等については実際運営をしている社会福祉協議会等にも入ってもらって、子どもの状況等を聞きながら、可能な範囲で反映したい。まずは部屋を増やすということを予算の範囲の中でやっていく。葉山東学童保育所以外の場所については、今後段階的に子どもの状況をみながら方法等検討する。予定はしているが、具体的な場所は決まっていない。

委員 この計画は子ども・子育て支援法に基づく13事業ということで進められているが、資料等には記載があるが、要支援児童等への対応等について全くこの会議で触れられていない。制度的には会議の要点は満たしていると思うが、栗東市の子育てという側面をみたときにかどうかという思いがある。今後会議を開催するにあたり検討したほうが良いのではないか。

事務局 量の見込みと確保の方策という数字的なものは、法定13事業というものに国の事業は絞っている。それ以外ものはしなくてもいいというわけではない。先ほど、各担当の方で取り組みを説明したが、要支援児童への取り組みも「栗東市子ども・子育て支援事業計画」のP38、P39でそれぞれの担当課、もしくはそれぞれの事業の取り組みという形で、他の事業と同様に子ども・子育て支援新制度の中で行っている。こちらの方もまた意見を聞きながら取り組みを進めていきたいと思っている。

会長 委員それぞれの立場から貴重なご意見を多数いただき、ありがとうございます。以上をもちまして、本日の議事は終了とする。

8. その他

- (1) 第2回栗東市子ども・子育て会議の開催について
・事務局が説明を行った。

9. 閉会（健康福祉部理事挨拶）

以上。